

令和2年8月4日

ご利用者・関係者各位

社会福祉法人 福栄会

理事長 野村 寛

令和2年7月29日（水）当法人が運営する就労継続支援B型事業所「かもめ第三工房」に勤務する職員1名が新型コロナウイルス検査において「陽性」と確認されました。

福栄会ではこのことに対し、感染拡大予防の対応を取りながら、品川区保健所へ報告するとともに、保健所の指示にしたがって、業者による事業所内の消毒を行い、感染者の勤務状況記録等を保健所に提出しました。

また、保健所と対応について確認し、陽性反応を確認した7月29日（水）の午後より、利用者に状況を説明し、かもめ第三工房と地域活動支援センターの利用を控えていただくお願いをしました。

8月1日（土）に感染者の最終出勤日（7月22日）に昼食時に同室していた利用者15名、職員6名の検査を実施し、8月4日に全員陰性であるとの連絡がありました。

現在保健所と連絡を取りながら、事業再開に向けて準備を進めております。

ご利用者、ご家族、地域の皆様には多大なるご迷惑ご心配をお掛けしたことを心よりお詫び申し上げます。感染症対策については、法人全体で再点検したうえで万全を期し取り組んでまいります。今後ともご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。